



2022年 8月22日発行
No. 122

愛知県職員組合連合会青年部
〒460-0001
名古屋市中区三の丸3-2-1
愛知県東大手庁舎内

TEL : 052 (951)-4036
FAX : 052 (972)-0649
E-mail : seinen22@aichikenshoku.gr.jp

人事院勧告等

国家公務員給与について

月例給・一時金ともによろしく

目録

若年層に重点的に配分

国家公務員については、民間給与を921円下回りました。

民間較差を解消するために、初任給及び30歳台半ばまでの職員が在職する号俸(県II号給)について引き上げるとしています。

青年部の皆さんについては、今年度、月例給が引き上げられることが期待されます。

一時金

「勤労手当を10・10月分」

民間企業の支給状況と比較し、国家公務員の支給月数が0・10月分下回ったことから、

人事院は8月8日に今年度の国家公務員の給与に
関し、月例給について、民間企業との較差が921
円(0・23%)あるとして、引き上げる必要がある
と勧告を行いました。
また、一時金(ボーナス)についても、民間の支
給状況と比較して公務員が「0・10月分」下回るとし
て、こちらも引き上げるよう勧告しています。
今後、県人事委員会が、人事院勧告の内容や県内
民間企業の実態を勘案して、10月に、私たち、県職
員の給与に関する勧告を行います。
その後の「賃金確定交渉」で給与が決定すること
から、皆さん、興味をもつて注視していきましょ

勤労手当に引上げ分を
反映するよう勧告しま
した。引上げにより、
一時金は「4・40月分」
となります。

若年層の給与改善が急務

近年、公務職場に人
材を呼び込むため、民
間と比べて低い水準と
なっている初任給を大
幅に引き上げたり、若
年層の月例給の引上げ
に原資を重点的に配分
しています。

今後、本県の勧告を
経て、交渉により、皆
さんの給与が決定しま
す。

業務多忙かと思いま
すが、組合が発行する
機関紙や県職ニュース
等を活用し情報収集し
てみてください。

2022夏季レク

8月に「バスレク」を計画も やむを得ず断念

今年度は、「工夫し
て皆さんが交流できる
場を持たないか」と本
部常任委員会話し合
いを重ね「バス旅行」
の開催を計画していま
した。

しかし、7月以降に
新型コロナウイルス感
染症が急速に拡大した
ため、組合本部とも話
合い、当初計画してい
た8月27日(土)の開
催については見送るこ
ととしました。

今後、断念した夏季
レクの代替事業や、秋
季レク、文化・スポー
ツレクなど、工夫して
交流事業を実施してい
きたいと考えています
ので、募集チラシがお
手元に届きましたら、
同僚や同期の仲間とお
誘いあわせの上、参加
していただきたいと思います。



好評につき今年もやります!

2022青年部学習会

1000X1YU

青年部では、皆さん
に有益な情報を提供し、
業務や生活に役立てて
もらうため、学習会を
開催しています。

昨年度は、東海労金
の方を講師として招き、
「資産形成」をテーマ
に開催し、たくさんの方
に参加頂きました。

今年度はiDeco
(個人型確定拠出年金)
をメインテーマとした
学習会を開催します。

7月29日付けで、募
集チラシを送付してし
ますので、是非ぜひ、
参加を検討し
てみてください。



8/31(木)切

2022 特別講話を開催



～ 松井副知事から「仲間の大切さ」を学習～



参加者に穏やかに語りかける松井副知事

近年は、研修がリモートで行われたり、新型コロナウイルス感染症対策でコミュニケーションを断つことが難しく状況にあります。是非、同期とコミュニケーション

『同じ年に入庁した同期の存在は、長く続く県職員生活において、とても貴重な宝物だと感じる』

特別講話に先立ち、青年部の戸部副部長から、「青年部は仲間づくりをする機会を提供するため、レクや学習会などの事業を行っている。松井副知事のお話

副知事講話内容 (抜粋)

同期を大切に!

も参考に、是非、青年部事業に参加してもらいたいとの挨拶がありました。

県職連合青年部は、7月20日(水)にアイリス愛知で、松井副知事を講師としてお招きして、「2022 青年部特別講話」を開催しました。副知事からはご自身の県職場やプライベートの経験を織り交ぜながら、**仲間の大切さや仲間づくりの大切さ**についてお話しいただき、参加者からの質問に対しても丁寧に回答していただきました。今後、「**仲間づくり**」をする場として、「**青年部事業**」を始めとする「**組合事業**」をぜひ活用してください。

県庁クラブを活用!

を積極的にとり、長く付き合える仲間を作ってください。

『県には多くの部活動があるので、皆さんも活用して、仲間づくりをしてほしい。部活動の良いところは、同年代のヨコの繋がりでだけでなく、いろいろな世代と交流でき、タテの繋がりもつくることができる』

組合事業も活用!

『現在は実施していませんが、はなのきスキースクールは組合事業であり、この事業で知り合った仲間も多くいる。スキーの事業はなくなったと聞いているが、組合の事業を

県庁のポータルサイトに各部の代表者の連絡先等が掲載されているので、関心がある方は一度、連絡をとってみてください。

通して仲間づくりをすることも可能であり、チャレンジしてほしい』

組合の数多くの事業のなかで、特に、青年部では、同世代の皆さんの「交流」を重視しています。是非、事業に参加し、良い仲間をつくってください。

今後、青年部は、皆さんの「仲間づくり」の機会を様々な形で提供したいと考えていますので、是非、気軽に参加してみてください!



松井副知事と参加者一同